

令和6年度 第1回学校評価アンケート結果(児童) 梨の里小学校

・すべての質問で8割以上の肯定的な回答が得られた。

・特に、9割以上の肯定的な回答が得られた項目は、「1. みんなと学ぶことは楽しい」(93.7%)、「3. 学校や登下校で、地域の大人の人や先生、友達にあいさつをしている」(90.9%)、「4. 学校のきまりをまもっている」(93.6%)、「7. マイタブレットを使った授業は、勉強に役立っている」(90.4%)、「9. こままっているときに、気づいてくれたり、声をかけてくれたりする友達が学級にいる」(91.4%)、「11. みんなで力を合わせて取り組んで、うれしかったことがある」(91.3%)の6項目であった。

・同時期である昨年度1回目との比較から、5ポイント以上下がった項目は、「6. 授業はわかりやすく楽しい」「7. マイタブレットを使った授業はわかりやすく、勉強に役立っている」であった。

| | (人) | (%) | (%) | (P) | |
|-------------------------|-----|------|-------|------|---|
| 1. みんなと学ぶことは楽しい。 | | | 昨年第1回 | 比較増減 | 結果・考察 |
| あてはまる | 284 | 72.1 | 75.5 | -0.6 | すべての児童の困り感やつまづき等を具体的に把握できるよう、今後も児童との対話や関係職員との連携により児童理解に努める。また、多様な仲間と学ぶ意味・価値が感じられる授業づくりに努める。 |
| すこしあてはまる | 85 | 21.6 | 18.8 | | |
| あまりあてはまらない | 16 | 4.1 | 4.4 | 0.6 | |
| あてはまらない | 9 | 2.3 | 1.3 | | |

| | (人) | (%) | (%) | (P) | |
|------------------------------|-----|------|-------|------|---|
| 2. 登下校のとき、きちんとならんでいる。 | | | 昨年第1回 | 比較増減 | 結果・考察 |
| あてはまる | 186 | 47.2 | 51.2 | -0.5 | 「自分の命は自分で守る」行動のできる児童を学校と家庭が連携して育てていく。また、ボランティアの方々と情報共有しながら、学校、保護者、地域で児童の安全確保に努めていきたい。 |
| すこしあてはまる | 160 | 40.6 | 37.1 | | |
| あまりあてはまらない | 42 | 10.7 | 8.4 | 0.5 | |
| あてはまらない | 6 | 1.5 | 3.3 | | |

| | (人) | (%) | (%) | (P) | |
|--|-----|------|-------|------|---|
| 3. 学校や登下校で、地域の大人の人や先生、友達にあいさつをしている。 | | | 昨年第1回 | 比較増減 | 結果・考察 |
| あてはまる | 249 | 63.2 | 61.4 | 0.6 | 委員会やPTAであいさつ運動を行ったり、地域の方と顔の見える関係づくりを継続したりすることで、地域に愛着がもてる児童の育成に努める。地域からのお褒めの言葉を児童にも紹介し、あいさつの輪を広げていきたい。 |
| すこしあてはまる | 109 | 27.7 | 28.9 | | |
| あまりあてはまらない | 31 | 7.9 | 7.1 | -0.6 | |
| あてはまらない | 5 | 1.3 | 2.6 | | |

| | (人) | (%) | (%) | (P) | |
|---------------------------|-----|------|-------|------|--|
| 4. 学校のきまりを まもっている。 | | | 昨年第1回 | 比較増減 | 結果・考察 |
| あてはまる | 225 | 57.1 | 61.6 | 0.1 | きまりを守って生活しようとする児童が多い。今後も学校生活全般で道徳教育を推進したり、よい行いを褒めたりすることで、社会のルールを守ろうとする規範意識の高い児童を育てていきたい。 |
| すこしあてはまる | 144 | 36.5 | 32.0 | | |
| あまりあてはまらない | 20 | 5.1 | 4.9 | -0.1 | |
| あてはまらない | 5 | 1.3 | 1.5 | | |

| | (人) | (%) | (%) | (P) | |
|----------------------------------|-----|------|-------|------|---|
| 5. 早ね早おきや手あらいなどきちんとできている。 | | | 昨年第1回 | 比較増減 | 結果・考察 |
| あてはまる | 188 | 47.7 | 52.8 | -2.8 | 感染症への危機感が薄れ、基本的な生活習慣への意識が低下したと考える。すこやか週間での取り組みの工夫や家庭との連携により、正しい知識と判断力や実践力を身に付けた健康行動がとれる児童を育成していきたい。 |
| すこしあてはまる | 148 | 37.6 | 35.3 | | |
| あまりあてはまらない | 50 | 12.7 | 9.5 | 2.8 | |
| あてはまらない | 8 | 2.0 | 2.4 | | |

| | (人) | (%) | (%) | (P) | |
|-------------------------|-----|------|-------|------|--|
| 6. 授業はわかりやすく楽しい。 | | | 昨年第1回 | 比較増減 | 結果・考察 |
| あてはまる | 209 | 53.0 | 62.9 | -9.9 | 児童の疑問や困り感を大切に、個々の考えを生かした学び合いのある授業づくりについて研究を進めることで、児童が自身の成長や学ぶ喜びを感じられるようにしたい。 |
| すこしあてはまる | 118 | 29.9 | 30.0 | | |
| あまりあてはまらない | 53 | 13.5 | 5.1 | 9.9 | |
| あてはまらない | 14 | 3.6 | 2.0 | | |

| | (人) | (%) | (%) | (P) | |
|--|-----|------|-------|------|--|
| 7. マイタブレットを使った授業は、わかりやすく、勉強に役立っている。 | | | 昨年第1回 | 比較増減 | 結果・考察 |
| あてはまる | 260 | 66.0 | 74.4 | -5.2 | マイタブレットを活用したことで、より理解できた、より学びが深まったと児童が実感できるよう、使い方や使う場面等について研究を進めていく必要がある。 |
| すこしあてはまる | 96 | 24.4 | 21.2 | | |
| あまりあてはまらない | 30 | 7.6 | 3.5 | 5.2 | |
| あてはまらない | 8 | 2.0 | 0.9 | | |

| | | | | | |
|---|------------|-----|------|------|--|
| 8. じゅぎょううちゅう、ともだちの はなしをきいたり、ともだちと はなしあったりすることで、もっとよいかんがえが うかぶことがある。(低学年) 学級の友達との話し合い活動を通じて、自分の考えを深めたり、考えを広げたりすることができている。(中学年・高学年) | 昨年第1回 | | | 比較増減 | 結果・考察 |
| | あてはまる | 197 | 50.0 | | 【低学年は昨年度未実施項目】「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、仲間との「つながり」を意識した授業づくりを行っている。学び合う学級風土の醸成と、学び合いをより効果的にするためのマイブレットの活用について、研究を進めていきたい。 |
| | すこしあてはまる | 134 | 34.0 | | |
| | あまりあてはまらない | 54 | 13.7 | | |
| | あてはまらない | 9 | 2.3 | | |
| | | | | | |

(人) (%) (%) (P)

| | | | | | | |
|---|------------|-----|------|------|-------|--|
| 9. こまっているときに、気づいてくれたり、声をかけてくれたりする友達が学級にいる。 | 昨年第1回 | | | 比較増減 | 結果・考察 | |
| | あてはまる | 254 | 64.5 | 69.6 | 0.6 | 担任はじめ学校職員は日々の会話や記述したもの等から児童観察に努めるとともに、いじめアンケートやQU検査等の結果を参考にしながら、個々の人間関係や状況等を正しく見取り、必要な支援策を考えていきたい。 |
| | すこしあてはまる | 106 | 26.9 | 21.2 | | |
| | あまりあてはまらない | 24 | 6.1 | 6.6 | -0.6 | |
| | あてはまらない | 10 | 2.5 | 2.6 | | |
| | | | | | | |

(人) (%) (%) (P)

| | | | | | | |
|------------------------------|------------|-----|------|------|-------|--|
| 10. 友だちや学級のために行動している。 | 昨年第1回 | | | 比較増減 | 結果・考察 | |
| | あてはまる | 218 | 55.3 | 57.0 | -4.0 | どの学級も、一人一役として個々の活躍の場を用意したり、帰りの会や授業等で、互いの頑張りを賞賛する場を設けたりしている。こうした取り組みを継続し、自己有用感を高め、個々の自己成長の場を提供していきたい。 |
| | すこしあてはまる | 135 | 34.3 | 36.6 | | |
| | あまりあてはまらない | 34 | 8.6 | 4.6 | 4.0 | |
| | あてはまらない | 7 | 1.8 | 1.8 | | |
| | | | | | | |

(人) (%) (%) (P)

| | | | | | | |
|---|------------|-----|------|------|-------|---|
| 11. みんなで力を合わせて取り組んで、うれしかったことがある。 | 昨年第1回 | | | 比較増減 | 結果・考察 | |
| | あてはまる | 270 | 68.5 | 71.5 | -3.1 | 2学期は、力を合わせて取り組む学校行事が多くある。日々の学校生活や授業を通して学級への所属感、連帯感を味わう経験を重ねながら、学校行事を通して、学級や学年の団結力をさらに育てていきたい。 |
| | すこしあてはまる | 90 | 22.8 | 23.0 | | |
| | あまりあてはまらない | 21 | 5.3 | 4.2 | 3.1 | |
| | あてはまらない | 13 | 3.3 | 1.3 | | |
| | | | | | | |

(人) (%) (%) (P)

| | | | | | | |
|--------------------------|------------|-----|------|------|-------|---|
| 12. 自分にはよいところがある。 | 昨年第1回 | | | 比較増減 | 結果・考察 | |
| | あてはまる | 209 | 53.0 | 53.6 | -1.3 | 活動過程の頑張りをしっかりと言葉で伝え、自分のよさを自覚できるような働きかけをしていきたい。「あてはまらない」と回答した児童については、関係する教職員、保護者と連携して、継続的に働きかけていきたい。 |
| | すこしあてはまる | 118 | 29.9 | 30.7 | | |
| | あまりあてはまらない | 39 | 9.9 | 10.8 | 1.3 | |
| | あてはまらない | 28 | 7.1 | 4.9 | | |
| | | | | | | |

(人) (%) (%) (P)

| | | | | | |
|----------------------------------|------------|-----|------|------|---|
| 13. 先生は、あなたのよいところをほめてくれる。 | 昨年第1回 | | | 比較増減 | 結果・考察 |
| | あてはまる | 229 | 58.1 | | 【昨年未実施項目】「よいところを見つけてほめる」ことを教職員が共通理解をしているが、どの子に対してもよさを見つけてほめたり、価値づけたりしているか、個々の心に届く働きかけをしているかをより意識していきたい。 |
| | すこしあてはまる | 112 | 28.4 | | |
| | あまりあてはまらない | 37 | 9.4 | | |
| | あてはまらない | 16 | 4.1 | | |
| | | | | | |

(人) (%) (%) (P)

| | | | | | | |
|--|------------|-----|------|------|-------|--|
| 14. 自分には、ゆめや大きくなったらやってみたいことがある。 | 昨年第1回 | | | 比較増減 | 結果・考察 | |
| | あてはまる | 292 | 74.1 | 72.8 | -2.2 | 卒業期には、将来に向けた自分像を描くことができるようにしたい。学校教育を通し、子どもたちには、様々な人との出会いや体験、「自分のよさ」を自覚できる場をたくさん提供していきたい。 |
| | すこしあてはまる | 49 | 12.4 | 15.9 | | |
| | あまりあてはまらない | 32 | 8.1 | 6.4 | 2.2 | |
| | あてはまらない | 21 | 5.3 | 4.9 | | |
| | | | | | | |

(人) (%) (%) (P)

| | | | | | | |
|----------------------------|------------|-----|------|------|-------|---|
| 15. 家の人と学校のことをよく話す。 | 昨年第1回 | | | 比較増減 | 結果・考察 | |
| | あてはまる | 253 | 64.2 | 66.9 | -2.6 | 子どもの自己形成や基本的信頼関係の形成には、保護者との愛着形成が欠かせない。子どもが発する話に耳を傾けたり、学校HPの写真と一緒に見たりしたりしながら、親子の会話の時間を今後もつくっていただきたい。 |
| | すこしあてはまる | 81 | 20.6 | 20.5 | | |
| | あまりあてはまらない | 39 | 9.9 | 8.6 | 2.6 | |
| | あてはまらない | 21 | 5.3 | 4.0 | | |
| | | | | | | |

令和6年度 第1回学校評価アンケート結果(保護者) 梨の里小学校

・肯定的な回答が8割以上あった項目は、13項目中10項目であった。中でも、9割以上の肯定的な回答が得られた項目は、「1. お子さんは、元気に学校に通っている」(95.8%)、「2. お子さんは家庭であいさつができています」(93.8%)、「9. お子さんは、困ったことや心配なことがあれば家族に相談する。」(92.5%)、「11. 学校は、校内の環境整備に努めている。」(91.7%)「12. 学校は、交通安全、防災、防犯、アレルギー対応等、校外外での子どもたちの安全確保に努めている。」(90.0%)、「13. 学校は、保護者や地域への情報発信に努めている」(96.2%)の5項目であった。

・肯定的な回答が半数に満たなかった項目は、「5. お子さんは、家で、iPadを使って自主的に学習に取り組んでいる」(27.9%)、「7. お子さんは、毎日、家で本を読む習慣が身に付いている」(45.6%)の2項目であった。

・昨年度第1回目に比べて肯定的な回答が5ポイント以上上がった項目は、「7. お子さんは、毎日、家で本を読む習慣が身に付いている。」(9.1P増)、「8. お子さんと、将来の夢や、やってみたいことについて話をしている。」(9.5P増)、

「9. お子さんは、困ったことや心配なことがあれば家族に相談する。」(5.8P増)であった。また、肯定的な回答が5ポイント以上下がった項目は、「3. お子さんは、早寝早起きや手洗い等の基本的生活習慣が身に付いている。」(5.3P減)、「5. お子さんは、家で、Myタブレットを使って自主的に学習に取り組んでいる。」(20.4P減)であった。

| | (人) | (%) | (%) | (P) | |
|------------------------------|-----|------|------|------|--|
| 1. お子さんは、元気に学校に通っている。 | | | | | 結果・考察 |
| あてはまる | 189 | 79.1 | 77.1 | -1.2 | 保護者の多くが子どもは元気に学校に通っているとらえており、新年度の新しい環境にも適応している児童の姿がうかがわれる。一方、そうでない子もいることから、学習面、人間関係面、教師との関係性など丁寧に観察して必要な対応をしていきたい。 |
| ややあてはまる | 40 | 16.7 | 19.9 | | |
| あまりあてはまらない | 8 | 3.3 | 2.4 | | |
| あてはまらない | 2 | 0.8 | 0.3 | | |
| わからない | 0 | 0.0 | 0.3 | -0.3 | |

| | (人) | (%) | (%) | (P) | |
|---------------------------------|-----|------|------|------|--|
| 2. お子さんは、家庭であいさつができています。 | | | | | 結果・考察 |
| あてはまる | 141 | 58.8 | 54.1 | -1.7 | 家庭でのあいさつの状況は、良好である。学校生活やPTA活動、ボランティア活動を通して、地域や周りの大人との「顔のみえる関係づくり」に努め、子供たちが安心してあいさつできる学校・地域を引き続き目指していきたい。 |
| ややあてはまる | 84 | 35.0 | 41.4 | | |
| あまりあてはまらない | 14 | 5.8 | 3.3 | | |
| あてはまらない | 1 | 0.4 | 1.2 | | |
| わからない | 0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | |

| | (人) | (%) | (%) | (P) | |
|---|-----|------|------|------|---|
| 3. お子さんは、早寝早起きや手洗い等の基本的生活習慣が身に付いている。 | | | | | 結果・考察 |
| あてはまる | 105 | 43.8 | 47.1 | -5.3 | 家庭での基本的な生活習慣については、学校生活同様、肯定的な回答の割合が下がっている。社会全体が感染症への危機感が薄れたことが要因と考えられる。コロナで学んだことを生かして、今後も家庭と連携して、児童の基本的生活習慣の育成、習慣化に取り組んでいきたい。 |
| ややあてはまる | 99 | 41.3 | 43.2 | | |
| あまりあてはまらない | 28 | 11.7 | 8.2 | | |
| あてはまらない | 8 | 3.3 | 1.5 | | |
| わからない | 0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | |

| | (人) | (%) | (%) | (P) | |
|--|-----|------|------|------|--|
| 4. お子さんは、学校の授業はわかりやすく楽しいと言っている。 | | | | | 結果・考察 |
| あてはまる | 106 | 44.4 | 45.6 | -4.2 | 否定的な回答の割合が増加したことを真摯に受け止め、児童一人一人の困り感に寄り添いながら、「できた」「わかった」を実感できる授業、子どもの意欲や主体性を引き出す授業づくりに向けてさらに工夫を重ねていきたい。 |
| ややあてはまる | 89 | 37.2 | 40.2 | | |
| あまりあてはまらない | 28 | 11.7 | 9.4 | | |
| あてはまらない | 10 | 4.2 | 3.0 | | |
| わからない | 6 | 2.5 | 1.8 | 0.7 | |

| | (人) | (%) | (%) | (P) | |
|---|-----|------|------|-------|--|
| 5. お子さんは、家で、Myタブレットを使って自主的に学習に取り組んでいる。 | | | | | 結果・考察 |
| あてはまる | 18 | 7.5 | 14.5 | -20.4 | 肯定的な回答の割合が大きく低下していることを重く受け止めた。家庭学習の質を向上させたり、家庭学習と授業を連動させたりするような、Myタブレットを効果的に活用した家庭学習の在り方について考えていきたい。 |
| ややあてはまる | 49 | 20.4 | 33.8 | | |
| あまりあてはまらない | 93 | 38.8 | 29.3 | | |
| あてはまらない | 78 | 32.5 | 22.4 | | |
| わからない | 2 | 0.8 | 0.0 | 0.8 | |

| | (人) | (%) | (%) | (P) | |
|--|-------|------|------|------|--|
| 6. お子さんと、テレビやゲーム、iPad、携帯電話等の使い方について話し合ったり、ルールを作ったりしている。 | 昨年第1回 | | | | 結果・考察 |
| あてはまる | 94 | 39.3 | 36.9 | 2.8 | メディアやSNSとの付き合い方や情報モラル等、親子で話し合っている家庭が増えている。ネット社会に生きる子どもたちにとって、自分の生活と心身の健康を守るためにどのように付き合っていくとよいか、子どもの発達段階に応じて、引き続き親子で話し合っていたきたい。 |
| ややあてはまる | 109 | 45.6 | 45.3 | | |
| あまりあてはまらない | 27 | 11.3 | 14.8 | -2.8 | |
| あてはまらない | 9 | 3.8 | 3.0 | | |
| わからない | 0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | |

| | (人) | (%) | (%) | (P) | |
|--------------------------------------|-------|------|------|------|---|
| 7. お子さんは、毎日、家で本を読む習慣が身に付いている。 | 昨年第1回 | | | | 結果・考察 |
| あてはまる | 49 | 20.5 | 15.8 | 9.1 | 肯定的な回答の割合が大きく上昇した。家庭の中で、意図的に本に親しむ環境をつくっていただいたり、寝る前の読み聞かせをしていただいたりしていることが想像される。学校でも学校司書やボランティアの方々と連携して読書活動を推進していきたい。 |
| ややあてはまる | 60 | 25.1 | 20.7 | | |
| あまりあてはまらない | 53 | 22.2 | 30.5 | -9.1 | |
| あてはまらない | 76 | 31.8 | 32.6 | | |
| わからない | 1 | 0.4 | 0.4 | 0.0 | |

| | (人) | (%) | (%) | (P) | |
|---|-------|------|------|------|---|
| 8. お子さんと、将来の夢や、やってみたいことについて話をしている。 | 昨年第1回 | | | | 結果・考察 |
| あてはまる | 73 | 30.5 | 21.4 | 9.5 | 肯定的な回答の割合が大きく上昇した。親子で夢や、やってみたいことについて話をすることで、子どもは、自分の未来を見つめることができる。発達段階によって、具体的な夢等をイメージしたり語ったりすることができない子もいるが、そうした状態もそのまま受け止めることで、未来への期待や前向きに生きる力を与えたい。 |
| ややあてはまる | 116 | 48.5 | 48.2 | | |
| あまりあてはまらない | 36 | 15.1 | 22.9 | -9.2 | |
| あてはまらない | 14 | 5.9 | 7.1 | | |
| わからない | 0 | 0.0 | 0.4 | -0.4 | |

| | (人) | (%) | (%) | (P) | |
|---|-------|------|------|------|---|
| 9. お子さんは、困ったことや心配なことがあれば家族に相談する。 | 昨年第1回 | | | | 結果・考察 |
| あてはまる | 121 | 50.4 | 47.1 | 5.8 | 肯定的な回答の割合が大きく上昇し、9割以上の家庭で、子どものSOSをほぼキャッチできているという結果であった。子どもの困り感や、危機的な状況を察知するためにも、良好な親子関係のもと、学校と家庭も良好な関係を築き、双方で子どもを見守っていけるようにしたい。 |
| ややあてはまる | 101 | 42.1 | 39.6 | | |
| あまりあてはまらない | 15 | 6.3 | 8.5 | -3.5 | |
| あてはまらない | 2 | 0.8 | 2.1 | | |
| わからない | 1 | 0.4 | 2.7 | -2.3 | |

| | (人) | (%) | (%) | (P) | |
|---|-------|------|------|------|--|
| 10. 学校は、困ったことや心配なことがあると丁寧に対応してくれる。 | 昨年第1回 | | | | 結果・考察 |
| あてはまる | 147 | 61.5 | 53.2 | 3.0 | 肯定的な回答の割合が上昇した。しかし、否定的な回答の家庭もあることから、保護者の声を謙虚に受け止め、丁寧な対応を心がけ、保護者から信頼される学校づくりに努めていきたい。 |
| ややあてはまる | 66 | 27.6 | 32.9 | | |
| あまりあてはまらない | 5 | 2.1 | 3.3 | -1.7 | |
| あてはまらない | 1 | 0.4 | 0.9 | | |
| わからない | 20 | 8.4 | 9.7 | -1.3 | |

| | (人) | (%) | (%) | (P) | |
|-------------------------------|-------|------|-----|---|--------------|
| 11. 学校は、校内の環境整備に努めている。 | 昨年第1回 | | | | 結果・考察 |
| あてはまる | 149 | 62.1 | | 今年度新たに加えた項目であるが、9割を超える肯定的な回答が得られた。本校のゆとりある環境を上手に整備・活用しながら、子どもたちの安全・安心や、落ち着いた生活、心の成長等につなげていけるようにしたい。 | |
| ややあてはまる | 71 | 29.6 | | | |
| あまりあてはまらない | 4 | 1.7 | | | |
| あてはまらない | 0 | 0.0 | | | |
| わからない | 16 | 6.7 | | | |

| | (人) | (%) | (%) | (P) | |
|--|-------|------|------|------|---|
| 12. 学校は、交通安全、防災、防犯、アレルギー対応等、校外での子どもたちの安全確保に努めている。 | 昨年第1回 | | | | 結果・考察 |
| あてはまる | 194 | 81.2 | 55.6 | -1.6 | 9割の肯定的な回答が得られた。保護者やボランティアの方、地域との「対話」を大切に、引き続き、安全確保に関する情報共有が速やかに行えるようにしていくとともに、児童自身の安全意識を高める指導を心掛けていきたい。 |
| ややあてはまる | 21 | 8.8 | 36.0 | | |
| あまりあてはまらない | 19 | 7.9 | 1.8 | 5.2 | |
| あてはまらない | 0 | 0.0 | 0.9 | | |
| わからない | 5 | 2.1 | 5.7 | -3.6 | |

| | (人) | (%) | (%) | (P) | |
|------------------------------------|-------|------|------|------|--|
| 13. 学校は、保護者や地域への情報発信に努めている。 | 昨年第1回 | | | | 結果・考察 |
| あてはまる | 179 | 74.9 | 63.5 | 2.8 | 9割を超える肯定的な回答が得られた。特に、ホームページの更新を楽しみにしてくださっている声を多くいただいた。学習に関わる連絡事項の伝達や、けがやトラブルに関わることは正しく迅速に心掛け、些細なことも丁寧に対応していくことを全職員で実践していきたい。 |
| ややあてはまる | 51 | 21.3 | 29.9 | | |
| あまりあてはまらない | 2 | 0.8 | 3.0 | -2.4 | |
| あてはまらない | 1 | 0.4 | 0.6 | | |
| わからない | 6 | 2.5 | 3.0 | -0.5 | |